

新着情報 (No.18 2012 年度)

## 24 年 6 月 25 日 黄色いりんご日帰り研修会

日 時 6 月 25 日 (月) 08 : 30 ~ 17 : 10  
場 所 火山科学館、金比羅火口災害遺構、洞爺湖サミット記念館、ザ・  
ウィンザーホテル (サミット会場)  
参加者 44 名

恒例の日帰り研修会が、始め曇天、のち晴れの中、洞爺湖周辺の施設を見学して行われました。地震と火山噴火による被害は、日本に住む限り避けて通れません。過去の現場を見て、日々の教訓として活かしてほしいものです。

- 火山科学館 (裏手には火山噴火による遺構があります)
  - ※ なんとファイターズバスでの移動 (ラッキー!) 道行く人からの視線が . . .



- シアターで2000年噴火の映像を視聴しました



- 施設内見学と噴火時体感



○ 噴火による災害遺構見学に出発



説明員の解説を聴きます



やすらぎの家の遺構



○ 木の実橋は約 100 メートル押し流され、桜ヶ丘団地に激突しました



○ サミット記念館です



○ 各国首脳とファーストレディー（おやおや、かぐや姫？ いいえ しづこ姫でした）



○ 第7の首相もご満悦そうで えっへん！



どちらの首脳？第4の・・・

気持ちよさそう

いつかは女性首相の誕生も・・・



○ サミット会場を背にして



○ 洞爺湖をバックに（判るかなぁ？） 実はこれ 苦心して撮影してます（つぶやき）



○ 羊蹄山の頭がかすかに見えるでしょう・・・



つぶやき：最初は少し霧雨模様でしたが、徐々に快晴になっていきました。過ごしやすい、とってもいい一日でしたね。

研修会ですので、少し語りますね。有珠山は1663年の噴火以来、9回の噴火を繰り返していますが、とても分かりやすい、やさしい活火山ということです。なぜなら、噴火の予兆が必ずあり、ある程度余裕をもって避難ができるそうです。

地震や津波などの自然事象や一般的社会事象にも必ず予兆があるはずです。普段からの準備と心構えをしっかりとしておくことが大事です。また、こうした見学会や研修会を通じて、繰り返し教訓としての知識を学習することも大切ですね。

皆さん、定期的に、また気づいたときに災害に対する備えや意識啓発をお願いしますね。

P S

サービスパックで～す：第6の会長が4月に替わっています。頼もしそうですね。頑張ってくださいね。

